

⑦農林水産部 指定管理者施設管理状況評価結果（各施設の総合評価）

＜評価の視点＞

- (1) 適正性の視点
法令等の遵守、安全性の確保、個人情報の保護など、法令や計画に基づき適正な管理が履行されているか
- (2) 有効性の視点
① 施設の設置目的の達成
施設目的に沿った事業の実施、施設管理が行われているか
② サービス向上の取り組み
市民サービス向上・市民の満足度の向上が図られているか
- (3) 効率性の視点
適正な管理によって経費の縮減が図られているか

- (1)～(3)の評価の視点(4項目)について、次の4段階で評価
- ・A 基準や目標を上回る優れた管理が行われている
 - ・B 適正な管理が行われている
 - ・C 概ね適正に管理されているが一部課題がある
 - ・D 協定等が遵守できていないなど、改善が必要である

総合評価

(1)、(2)①、(2)②、(3)の4項目の評価を踏まえ総合評価

- 【A】4項目のうち、2つ以上がAで、C、Dの評価がない
- 【B】4項目のすべてがB以上の評価（Aが1つ以下）
- 【C】4項目のいずれかにCが含まれる（D評価はない）
- 【D】4項目のいずれかにDが含まれる

No.	施設名	指定管理者	評価の視点			総合評価	施設所管課等	電話番号	頁		
			(1)	(2)	(3)						
			①	②							
1	いわきの里鬼ヶ城	㈱いわきの里鬼ヶ城	B	B	C	C	C	施設の維持管理については、協定書及び業務仕様書に基づき、適正な管理が行われている。平成29年度の利用者数及び利用料金は収入は、目標値には達しなかったが、地域振興施設として季節に応じた交流イベントを開催し、利用者の増加に努めるなど、適正な管理・運営が行われている。しかしながら、収支上、損失が発生しており、更なる効率化が求められる。	農業振興課	22-7471	1
2	いわき市遠野オートキャンプ場	いわき市遠野オートキャンプ場管理運営委員会	B	B	B	B	B	施設の維持管理については、協定書及び業務仕様書に基づき、適正な管理が行われている。本施設の利用者数について、東日本大震災に伴い、平成23年度は対22年度比で30%程度まで落ち込んだが、以降年々増加し、平成28年度については対22年度比で104%程度に回復。平成29年度については天候不順により前年度より減少したものの、対22年度比で90%程度の利用者数を確保しており、適正な管理・運営が行われている。	農業振興課	22-7471	3
3	いわき市黒田農村広場	いわき市黒田農村広場運営協議会	B	B	B	B	B	施設の維持管理については、協定書及び業務仕様書に基づき、適正な管理が行われているものの、震災以降、利用者はほとんどなく、地域のニーズもないことから、今後の利用の見込みはない状況にある。	農業振興課	22-7471	5
4	いわき市フラワーセンター	常磐開発㈱	B	B	B	B	B	・施設維持管理業務については、適正かつ効率的に実施されており、施設の安全管理などについてもマニュアルを整備し、実施されている。園芸作物等の維持管理についても管理計画を策定し、適正に実施されている。	農業振興課	22-7479	7
5	いわき市川前活性化センター	いわき市川前活性化センター運営協議会	B	B	B	B	B	・業務仕様書の基準どおり、施設の保守管理等が適正に行われている。	農地課	22-7472	9
6	いわき市上三坂運動広場	三和町上三坂区	B	B	B	B	B	・協定・事業計画書等の基準に基づき、適正に維持管理業務が実施されている。	林務課	22-7474	11
7	いわき市下三坂運動広場	三和町下三坂区	B	B	B	B	B	・協定・事業計画書等の基準に基づき、適正に維持管理業務が実施されている。	林務課	22-7474	13
8	いわき市林業研修センター湯の岳山荘、いわき市森林休養施設湯の岳山荘	NPO法人いわきの森に親しむ会	B	B	B	B	B	・施設の維持管理については、協定書及び業務仕様書に基づき適正な管理が行われている。 ・様々な体験活動や講演会等を通し、市民の自然保護の思想高揚及び健康増進を図っており、より多くの利用者確保するためのPR活動も積極的に行っている。	林務課	22-7474	15

No.	施設名	指定管理者	評価の視点			総合評価	施設所管課等	電話番号	頁		
			(1)	(2)						(3)	
				①	②						
9	いわき市田人ふれあいの里	田人おふくろの宿 企業組合	B	B	B	B	B	・施設の維持管理については、協定書及び業務仕様書に基づき適正な管理が行われている。 ・広報活動を強化することにより今後更なる利用者数・利用率の増を目指す。	林務課	22-7474	17
10	田人おふくろの宿	田人おふくろの宿 企業組合	B	B	A	B	B	・施設の維持管理については、協定書及び業務仕様書に基づき適正な管理が行われている。 ・職員一丸となった経費削減を行うとともに、サービス向上の取組みや集客営業活動を行い、地域住民のニーズに適合した事業を推進している。	林務課	22-7474	19

11施設 【A評価 該当なし、B評価 10施設、C評価 1施設、D評価 該当なし】

指定管理者による施設管理状況評価票（平成29年度の管理状況）

		所管部課	農林水産部農業振興課	
1 施設の概要				
(1) 施設名称	いわきの里鬼ヶ城			
(2) 根拠条例	いわき市いわきの里鬼ヶ城条例			
(3) 設置目的	恵まれた自然環境とのふれあいを通して、都市住民との交流を図り、地域振興に資するため			
(4) 施設概要	宿泊研修センター、コテージ2棟、バンガロー11棟、レストハウス、山里生活体験館、体験農園、市民農園、キャンプ場25区画、オートキャンプ場13区画、バーベキューハウス、林間広場、ドッグラン、テニスコート			
2 指定管理者の概要				
(1) 指定管理者名称	㈱いわきの里鬼ヶ城			
(2) 指定期間	平成26年4月1日～平成31年3月31日	非公募		
(3) 事業・業務概要（指定管理者の業務の範囲）				
1 施設の使用に関する業務 2 移設及び附属設備の維持管理 3 条例の規定により指定管理者が行うとされている業務 4 その他、市長が必要と認める業務				
3 施設利用状況（施設利用者数・施設稼動状況等を記入）				
項 目		28年度	29年度	備 考
事業計画	利用者数	14,000	14,000	
実績	利用者数	9,193	10,249	
4 使用料・利用料・経費の推移（決算額）				
※その他の管理経費は、市が直接支出する修繕費等の額				
項 目		28年度決算 (指定管理者)	29年度決算 (指定管理者)	備 考
利用料金等収入		21,460,845	24,653,838	
管理受託収入		6,880,259	3,765,704	
受取利息		5,315	2,533	
雑収入		268,462	2,207,363	
特別利益		7,205,485	4,396,021	東京電力㈱からの賠償金等
収入計（円）		35,820,366	35,025,459	
売上原価		6,194,360	7,347,985	
給料手当		16,072,519	17,832,121	
法定福利費		2,187,402	2,268,726	
福利厚生費		409,261	189,978	
雑給		298,000	410,033	
広告宣伝費		1,059,966	795,043	
運賃		49,425	0	
衛生費		534,022	587,792	
施設管理料		1,050,719	908,804	
備品費		0	11,758	
営業費		1,753,432	1,275,328	
賃借料		33,334	0	
農園再整備事業費		611,437	360,294	
水道光熱費		7,130,146	7,787,218	
車両関連費		817,077	885,595	
事務用消耗品費		119,595	149,436	
消耗品費		661,680	904,361	
リース使用料		292,079	323,668	
支払保険料		288,350	330,658	
修繕費		776,306	554,763	
租税公課		212,412	263,320	
減価償却費		586,782	675,188	
接待交際費		43,037	56,481	
旅費交通費		209,448	444,193	
通信費		310,074	237,302	
支払手数料		642,440	478,699	
諸会費		69,400	76,600	
寄付金		20,000	40,000	
図書教育費		33,204	30,437	
雑費		25,283	15,641	
法人税等充当額		185,000	185,000	
支出計（円）		42,676,190	45,426,422	
収 支（円）		-6,855,824	-10,400,963	
修繕料		1,386,828	3,386,880	
敷地等賃料		1,555,092	1,555,092	
その他の管理経費（円）		2,941,920	4,941,972	

5 評価（平成29年度の状況）
A 基準や目標を上回る優れた管理が行われている B 適正な管理が行われている C 概ね適正に管理されているが一部課題がある D 協定等が遵守できていないなど、改善が必要である
(1)適正性の視点
B 適正な管理が行われている
条例及び協定書等に基づき、適正な管理運営が行われている。
(2)有効性の視点
①施設の設置目的の達成
B 適正な管理が行われている
施設の設置目的である「恵まれた自然環境とのふれあいを通して、都市住民との交流を図り、地域振興に資する」ための地域振興施設として、「農業収穫体験」や、「ピザ作り体験」などの交流イベントを実施するなど、利用者の増加に努めている。
②サービス向上の取り組み
C 概ね適正に管理されているが一部課題がある
利用者が過ごしやすくするため、定期的に除草するなど、施設周辺環境の整備に努めている。しかしながら、社員の高齢化により、インターネットを活用した情報発信力が低下している。
(3)効率性の視点
C 概ね適正に管理されているが一部課題がある
利用者に支障をきたさない範囲で、一部の照明を消すなど、経費削減に努めている。また、燃料費が高騰していることから、利用者が少ない日は、大浴場の利用を休止して、小浴場を使用するなど、燃料費の縮減にも取り組んでいる。しかしながら、収支上、損失が発生しており、更なる効率化が求められる。
(4)総合評価
C 概ね適正に管理されているが一部課題がある
施設の維持管理については、協定書及び業務仕様書に基づき、適正な管理が行われている。平成29年度の利用者数及び利用料金は収入は、目標値には達しなかったが、地域振興施設として季節に応じた交流イベントを開催し、利用者の増加に努めるなど、適正な管理・運営が行われている。しかしながら、収支上、損失が発生しており、更なる効率化が求められる。 利用者数 28年度実績9,193人→10,249人 利用料金収入 28年度実績21,460,845円→24,653,838円
(5)課題がある場合の今後の改善方法
利用者数等が、震災前の水準に回復していないことから、各種イベント情報や施設の魅力などをホームページ等で、情報発信を図り、集客アップに努めたい。

指定管理者による施設管理状況評価票（平成29年度の管理状況）

		所管部課	農林水産部農業振興課	
1 施設の概要				
(1) 施設名称	いわき市遠野オートキャンプ場			
(2) 根拠条例	いわき市遠野オートキャンプ場条例			
(3) 設置目的	市民の健全な余暇の活用に供するとともに、恵まれた自然とのふれあいを通して、都市住民との交流を図り、地域振興に資することを目的とする。			
(4) 施設概要	管理棟、オートキャンプ場30区画、キャンプ場15区画、バーベキュー広場8炉、炊事棟3棟、倉庫、ごみ集積所			
2 指定管理者の概要				
(1) 指定管理者名称	いわき市遠野オートキャンプ場管理運営委員会			
(2) 指定期間	平成26年4月1日～平成31年3月31日	非公募		
(3) 事業・業務概要（指定管理者の業務の範囲）				
1 本施設の使用許可に関する業務				
2 本施設の使用に係る使用者の徴収及び収納に関する業務				
3 本施設等の維持管理				
4 条例の規定により、指定管理者が行うこととされている業務				
5 その他市長が必要と認める業務				
3 施設利用状況（施設利用者数・施設稼動状況等を記入）				
項 目		28年度	29年度	備 考
事業 計画	サイト利用者実人数	3,800	3,800	オートキャンプサイト含む
実績	サイト利用者実人数	3,917	3,369	オートキャンプサイト含む
	サイト利用者延人数	5,186	4,509	オートキャンプサイト含む
4 使用料・利用料・経費の推移（決算額）				
※その他の管理経費は、市が直接支出する修繕費等の額				
項 目		28年度決算 (指定管理者)	29年度決算 (指定管理者)	備 考
使用料		6,217,760	5,694,510	市歳入
使用料・利用料減免額		0	0	
委託料（指定管理料）		14,029,000	14,029,000	
その他事業収入		64	34	
他会計繰入金		1,234,110	1,182,217	
収入計（円）		15,263,174	15,211,251	
委託料		3,007,843	2,929,867	
給与		7,781,516	8,074,971	
共済費		940,254	1,024,846	
印刷製本費		90,072	0	
支払手数料		16,928	17,928	
修繕費		51,887	42,282	
消耗品費		231,236	191,164	
使用料		84,333	87,705	
水道光熱費		1,914,129	1,884,881	
広告費		154,588	85,988	
通信費		114,602	172,311	
燃料費		124,258	110,898	
負担金		56,480	56,590	
保険料		19,110	19,110	
租税公課		0	0	
設備費		167,138	1,510	
消費税		508,800	511,200	
雑費		0	0	
支出計（円）		15,263,174	15,211,251	
収 支（円）		0	0	
修繕料		362,082	1,878,120	
敷地等賃料		30,138	30,138	
その他の管理経費（円）		392,220	1,908,258	

<p>5 評価（平成29年度の状況）</p> <p>A 基準や目標を上回る優れた管理が行われている</p> <p>B 適正な管理が行われている</p> <p>C 概ね適正に管理されているが一部課題がある</p> <p>D 協定等が遵守できていないなど、改善が必要である</p>
<p>(1) 適正性の視点</p>
<p>B 適正な管理が行われている</p>
<p>条例及び協定書等に基づき、適正な管理運営が行われている。</p>
<p>(2) 有効性の視点</p>
<p>①施設の設置目的の達成</p>
<p>B 適正な管理が行われている</p>
<p>キャンプ場としての運営だけでなく、年間を通じて、紙漉体験や星空観察等の体験・イベント事業を実施しており、本施設の目的である地域振興に資する取組みが行われている。</p>
<p>②サービス向上の取り組み</p>
<p>B 適正な管理が行われている</p>
<p>指定管理者独自で、ログハウスやログケビン等の設置やバーベキュー用具の貸し出し等を行い、利用客の満足度向上に努めている。</p>
<p>(3) 効率性の視点</p>
<p>B 適正な管理が行われている</p>
<p>管理経費は適切に執行されており、必要最小限の委託料の範囲内で、事業の効率的な実施がなされている。</p>
<p>(4) 総合評価</p>
<p>B 適正な管理が行われている</p>
<p>施設の維持管理については、協定書及び業務仕様書に基づき、適正な管理が行われている。本施設の利用者数について、東日本大震災に伴い、平成23年度は対22年度比で30%程度まで落ち込んだが、以降年々増加し、平成28年度については対22年度比で104%程度に回復。平成29年度については天候不順により前年度より減少したものの、対22年度比で90%程度の利用者数を確保しており、適正な管理・運営が行われている。</p>
<p>(5) 課題がある場合の今後の改善方法</p>
<p>オープン以来20年が経過し、施設の経年劣化が進行しているため、計画的に施設の修繕を実施していくこととする。</p> <p>また、冬場の誘客が課題となっており、定期開催の職員会議の中で検討がなされている。</p>

指定管理者による施設管理状況評価票（平成29年度の管理状況）

		所管部課	農林水産部	農業振興課
1 施設の概要				
(1) 施設名称	いわき市黒田農村広場			
(2) 根拠条例	いわき市農村生活環境整備施設条例			
(3) 設置目的	農林業従事者の社会経済的地位の向上と農林業の振興に寄与するため設置された。			
(4) 施設概要	施設面積7,358.80㎡（運動場、駐車場、便所兼倉庫、フェンス等）			
2 指定管理者の概要				
(1) 指定管理者名称	いわき市黒田農村広場運営協議会			
(2) 指定期間	平成26年4月1日～平成31年3月31日	非公募		
(3) 事業・業務概要（指定管理者の業務の範囲）				
1 施設の使用に関する業務 2 施設及び附属施設の維持管理 3 条例の規定により指定管理者が行うこととされている業務 4 その他市長が必要と認める業務				
3 施設利用状況（施設利用者数・施設稼動状況等を記入）				
項 目		28年度	29年度	備 考
事業 計画	利用者数	0	0	
実績	利用者数	0	0	
4 使用料・利用料・経費の推移（決算額）				
※その他の管理経費は、市が直接支出する修繕費等の額				
項 目		28年度決算 （指定管理者）	29年度決算 （指定管理者）	備 考
使用料				
使用料・利用料減免額				
利用料金収入				
委託料（指定管理料）				
その他事業収入				
収入計（円）		0	0	
人件費				
修繕費				
設備管理費				
保安警備費				
備品購入費				
消耗品費				
光熱水費				
保険料				
公租公課				
その他施設管理費				
支出計（円）		0	0	
収 支（円）		0	0	
その他の管理経費（円）		0	0	

5 評価（平成29年度の状況）
<ul style="list-style-type: none"> A 基準や目標を上回る優れた管理が行われている B 適正な管理が行われている C 概ね適正に管理されているが一部課題がある D 協定等が遵守できていないなど、改善が必要である
(1) 適正性の視点
<p>B 適正な管理が行われている</p> <p>条例及び協定等に基づき、適正な管理運営が行われている。</p>
(2) 有効性の視点
①施設の設置目的の達成
<p>B 適正な管理が行われている</p> <p>設置目的に沿った管理運営が行われている。</p>
②サービス向上の取り組み
<p>B 適正な管理が行われている</p> <p>提供するサービスの質の維持に努めている。</p>
(3) 効率性の視点
<p>B 適正な管理が行われている</p> <p>市からの委託料の支出はないが、適正な管理がなされている。</p>
(4) 総合評価
<p>B 適正な管理が行われている</p> <p>施設の維持管理については、協定書及び業務仕様書に基づき、適正な管理が行われているものの、震災以降、利用者はほとんどなく、地域のニーズもないことから、今後の利用の見込みはない状況にある。</p>
(5) 課題がある場合の今後の改善方法
<p>当該広場の敷地については、指定管理者である協議会と土地所有者との間で土地使用貸借契約を締結したうえで、使用してきたが、現状を鑑み、今後のあり方について、地元と協議している。</p>

指定管理者による施設管理状況評価票（平成29年度の管理状況）

		所管部課	農林水産部農業振興課	
1 施設の概要				
(1) 施設名称	いわき市フラワーセンター			
(2) 根拠条例	いわき市フラワーセンター条例			
(3) 設置目的	花や緑とのふれあいを通じて潤いと安らぎのある空間を提供するとともに、花や緑に関する体験及び学習の機会を確保し、並びに市民の豊かな生活環境の向上に資することを目的とする。			
(4) 施設概要	<ul style="list-style-type: none"> 敷地面積 260, 866.62㎡ 植物種類・数量 約600種類 5万本 			
2 指定管理者の概要				
(1) 指定管理者名称	常磐開発株式会社			
(2) 指定期間	平成26年4月1日～平成31年3月31日	公募		
(3) 事業・業務概要（指定管理者の業務の範囲）	<ul style="list-style-type: none"> 園芸作物等に関する研修会及び講習会の開催に関すること。 園芸作物等の植栽展示に関すること。 園芸作物等の普及、設備、備品等の維持管理 フラワーセンターの施設、設備、備品等の維持管理 			
3 施設利用状況（施設利用者数・施設稼動状況等を記入）				
項 目		28年度	29年度	備 考
事業 計画	延べ利用者数	180,000	180,000	
	事業参加者数	2,500	1,500	
実績	延べ利用者数	143,938	138,280	
	事業参加者数	955	889	
4 使用料・利用料・経費の推移（決算額）				
※その他の管理経費は、市が直接支出する修繕費等の額				
項 目		28年度決算 （指定管理者）	29年度決算 （指定管理者）	備 考
使用料		185,350	173,815	市歳入
使用料・利用料減免額		8,460	106,890	
講座利用料金収入		2,535,959	2,496,250	
委託料（指定管理料）		49,183,200	49,183,200	
その他事業収入		0		
収入計（円）		51,719,159	51,679,450	
人件費		23,697,727	23,412,190	
福利厚生費		158,043	171,700	
材料費		6,101,741	6,662,012	
外注費		10,652,238	10,568,928	
光熱水費		7,840,993	8,104,943	
保険料		411,055	26,950	
公租公課		35,600	7,700	
その他施設管理費		2,658,479	2,649,495	
支出計（円）		51,555,876	51,603,918	
収 支（円）		163,283	75,532	
その他の管理経費（円）		0	0	

<p>5 評価（平成29年度の状況）</p> <p>A 基準や目標を上回る優れた管理が行われている</p> <p>B 適正な管理が行われている</p> <p>C 概ね適正に管理されているが一部課題がある</p> <p>D 協定等が遵守できていないなど、改善が必要である</p>
<p>(1) 適正性の視点</p>
<p>B 適正な管理が行われている</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・基本協定・事業計画書等の基準に基づき、維持管理業務が実施されており、個人情報保護や、情報公開のための文書の管理、施設の安全管理などについて、マニュアルを整備し、適正に行われている。 ・指定管理者の経営状況は安定しており、安定的な施設管理が実施された。
<p>(2) 有効性の視点</p>
<p>①施設の設置目的の達成</p>
<p>B 適正な管理が行われている</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・市民ボランティア活動によって、市民が参画する事業展開が図られ、市民の文化・教養の向上に寄与している。 ・延べ利用者数、事業参加者数ともに、前年度より若干減少しているが、利用者が快適に施設を利用できるよう適正な運営が図られている。 ・園芸アドバイザーを起用することにより、専門性を生かした管理運営が行われている。
<p>②サービス向上の取り組み</p>
<p>B 適正な管理が行われている</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・利用者への情報提供手段として、ホームページやフェイスブック等を活用し、広く周知を行っている。 ・季節ごとに園内の植物を紹介するチラシ等を作成し、利用者が利用しやすいような情報提供が行われている。 ・年4回のイベントを開催し、利用者の増加に向けた努力が行われている。
<p>(3) 効率性の視点</p>
<p>B 適正な管理が行われている</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・管理費は適切に執行されており、市から支出する委託費の範囲内で、効率的な運営が行われている。
<p>(4) 総合評価</p>
<p>B 適正な管理が行われている</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・施設維持管理業務については、適正かつ効率的に実施されており、施設の安全管理などについてもマニュアルを整備し、実施されている。園芸作物等の維持管理についても管理計画を策定し、適正に実施されている。
<p>(5) 課題がある場合の今後の改善方法</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・各種事業の実施においては、事業実施ごとに効果を点検するなど、利用者の声が反映された施設の管理を求める。 ・植栽管理業務における作業を随時点検することにより、施設職員の労務の効率化を求める。 ・施設の魅力発信と利用者のイメージアップを図るため、社会のニーズに合った情報発信を求める。

指定管理者による施設管理状況評価票（平成29年度の管理状況）

		所管部課	農林水産部 農地課	
1 施設の概要				
(1) 施設名称	いわき市川前活性化センター			
(2) 根拠条例	いわき市川前活性化センター条例			
(3) 設置目的	農業従事者の営農活動を支援し、及び地域住民の文化活動を促進するとともに、都市住民との交流を図り、もって地域の活性化に資することを目的とする。			
(4) 施設概要	敷地面積 9,264.32㎡（建物・駐車場（15台）・農村公園（4,000㎡）） 建物 794.24㎡（和室(1)(2)・研修室(1)(2)・農産物加工実習室・多目的ホール）			
2 指定管理者の概要				
(1) 指定管理者名称	いわき市川前活性化センター運営協議会			
(2) 指定期間	平成26年4月1日～平成31年3月31年	非公募		
(3) 事業・業務概要（指定管理者の業務の範囲）	<ul style="list-style-type: none"> ・活性化センターの使用に関する業務（使用料収納を含む） ・活性化センターの施設・設備・備品等の維持管理 ・事業計画書及び事業報告書の作成 ・利用者アンケートの実施 			
3 施設利用状況（施設利用者数・施設稼働状況等を記入）				
項 目		28年度	29年度	備 考
事業計画	延べ利用者数（人）	4,132	4,132	
	ホール稼働率（利用日数／利用可能日数）	38.9%	38.9%	
実績	延べ利用者数（人）	4,334	3,790	
	ホール稼働率（利用日数／利用可能日数）	34.5%	35.6%	
4 使用料・利用料・経費の推移（決算額）				
※その他の管理経費は、市が直接支出する修繕費等の額				
項 目		28年度決算 （指定管理者）	29年度決算 （指定管理者）	備 考
使用料		86,760	92,420	
使用料・利用料減免額		438,550	479,230	
利用料金収入				
委託料（指定管理料）		2,226,278	2,226,429	
その他事業収入		209,300	564,127	
収入計（円）		2,435,578	2,790,556	
水道光熱費		805,322	798,585	電気、ガス、水道料金
通信運搬費		62,236	46,915	電話料金等
手数料		10,000	10,000	浄化槽検査手数料
使用料		24,770	24,770	NHK受信料
賃金		390,000	390,000	施設管理手当等
需用費		120,076	227,615	消耗品費、修繕料
委託料		446,808	433,334	設備保守点検委託料
保険料		5,000	5,000	賠償責任保険料
雑費		17,755	13,273	会議費等
支出計（円）		1,881,967	1,949,492	
収 支（円）		553,611	841,064	
その他の管理経費（円）		302,400	1,296,000	

<p>5 評価（平成29年度の状況）</p> <p>A 基準や目標を上回る優れた管理が行われている</p> <p>B 適正な管理が行われている</p> <p>C 概ね適正に管理されているが一部課題がある</p> <p>D 協定等が遵守できていないなど、改善が必要である</p>
<p>(1) 適正性の視点</p> <p>B 適正な管理が行われている</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 条例・協定等の規定に基づき、適正に使用許可事務が履行されている。 ・ 業務仕様書の基準どおり、施設の保守管理、清掃、警備業務が適正に履行されている。
<p>(2) 有効性の視点</p> <p>①施設の設置目的の達成</p> <p>B 適正な管理が行われている</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 施設目的に沿って、地元住民の集会・イベント等、川前地区の住民の交流拡大に役立っている。 ・ 延べ利用者数が計画利用人数を下回っているものの、計画利用人口の90%以上の数値であること及び利用日数は前年と比べ微増していることから、目標を達成している。
<p>②サービス向上の取り組み</p> <p>B 適正な管理が行われている</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 利用申し込みの受付時間を定めず随時受け付けることで、利用者の申請に対して柔軟な対応をとっている。 ・ 利用者の不便が生じないよう軽微な補修等は自ら行っている。
<p>(3) 効率性の視点</p> <p>B 適正な管理が行われている</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 委託料の範囲内で適正な管理業務がなされている。
<p>(4) 総合評価</p> <p>B 適正な管理が行われている</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 業務仕様書の基準どおり、施設の保守管理等が適正に行われている。
<p>(5) 課題がある場合の今後の改善方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 施設の維持管理について、特に課題はない。

指定管理者による施設管理状況評価票（平成29年度の管理状況）

		所管部課	農林水産部 林務課	
1 施設の概要				
(1) 施設名称	いわき市上三坂運動広場			
(2) 根拠条例	いわき市農村生活環境整備施設条例			
(3) 設置目的	農林業従事者の社会的経済的地位の向上と農林業の振興に寄与するため設置する。			
(4) 施設概要	<ul style="list-style-type: none"> ・所在地 いわき市三和町上三坂字山神前170番地 ・面積 12,782㎡ ・施設内容 広場に付属する構造物一式 			
2 指定管理者の概要				
(1) 指定管理者名称	三和町上三坂区			
(2) 指定期間	平成26年4月1日～平成31年3月31日	非公募		
(3) 事業・業務概要（指定管理者の業務の範囲）	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の使用に関する業務 ・施設及び附属設備の維持管理 ・この条例の規定により指定管理者が行うこととされている業務 ・その他市長が必要と認める業務 			
3 施設利用状況（施設利用者数・施設稼動状況等を記入）				
	項 目	28年度	29年度	備 考
事業 計画	延べ利用者数（人）	77	81	
実績	延べ利用者数（人）	98	122	
4 使用料・利用料・経費の推移（決算額）				
※その他の管理経費は、市が直接支出する修繕費等の額				
	項 目	28年度決算 (指定管理者)	29年度決算 (指定管理者)	備 考
	使用料			
	使用料・利用料減免額			
	利用料金収入			
	委託料（指定管理料）			委託料なし
	その他事業収入			
	収入計（円）	0	0	
	人件費			
	修繕費			
	設備管理費			
	保安警備費			
	備品購入費			
	消耗品費			
	光熱水費			
	保険料			
	公租公課			
	その他施設管理費			
	支出計（円）	0	0	
	収 支（円）	0	0	
	その他の管理経費（円）	0	0	

<p>5 評価（平成29年度の状況）</p> <p>A 基準や目標を上回る優れた管理が行われている</p> <p>B 適正な管理が行われている</p> <p>C 概ね適正に管理されているが一部課題がある</p> <p>D 協定等が遵守できていないなど、改善が必要である</p>
<p>(1) 適正性の視点</p> <p>B 適正な管理が行われている</p> <p>・協定・事業計画書等の基準に基づき、適正に維持管理業務が実施されている。</p>
<p>(2) 有効性の視点</p> <p>①施設の設置目的の達成</p> <p>B 適正な管理が行われている</p> <p>・設置目的に沿った管理運営が行われている。</p>
<p>②サービス向上の取り組み</p> <p>B 適正な管理が行われている</p> <p>・農林業従事者及び地元のために設置された地元管理の施設であり、地区住民による草刈り等の維持管理を実施し、利用者が安全に利用できるよう努めている。</p>
<p>(3) 効率性の視点</p> <p>B 適正な管理が行われている</p> <p>・委託料は発生していない。</p>
<p>(4) 総合評価</p> <p>B 適正な管理が行われている</p> <p>・協定・事業計画書等の基準に基づき、適正に維持管理業務が実施されている。</p>
<p>(5) 課題がある場合の今後の改善方法</p>

指定管理者による施設管理状況評価票（平成29年度の管理状況）

		所管部課	農林水産部	林務課
1 施設の概要				
(1) 施設名称	いわき市下三坂運動広場			
(2) 根拠条例	いわき市農村生活環境整備施設条例			
(3) 設置目的	農林業従事者の社会的経済的地位の向上と農林業の振興に寄与するため設置する。			
(4) 施設概要	<ul style="list-style-type: none"> 所在地 いわき市三和町下三坂字東山6番地の1 面積 14,998㎡ 構造物 便所1棟、倉庫1棟、浄化槽1基、給水施設、バックネット 			
2 指定管理者の概要				
(1) 指定管理者名称	三和町下三坂区			
(2) 指定期間	平成26年4月1日～平成31年3月31日	非公募		
(3) 事業・業務概要（指定管理者の業務の範囲）	<ul style="list-style-type: none"> 施設の使用に関する業務 施設及び附属設備の維持管理 この条例の規定により指定管理者が行うこととされている業務 その他市長が必要と認める業務 			
3 施設利用状況（施設利用者数・施設稼動状況等を記入）				
項 目		28年度	29年度	備 考
事業 計画	延べ利用者数（人）	160	160	
実績	延べ利用者数（人）	160	150	
4 使用料・利用料・経費の推移（決算額）				
※その他の管理経費は、市が直接支出する修繕費等の額				
項 目		28年度決算 （指定管理者）	29年度決算 （指定管理者）	備 考
使用料				
使用料・利用料減免額				
利用料金収入				
委託料（指定管理料）				委託料なし
その他事業収入				
収入計（円）		0	0	
人件費				
修繕費				
設備管理費				
保安警備費				
備品購入費				
消耗品費				
光熱水費				
保険料				
公租公課				
その他施設管理費				
支出計（円）		0	0	
収 支（円）		0	0	
その他の管理経費（円）		171,894	176,157	

<p>5 評価（平成29年度の状況）</p> <p>A 基準や目標を上回る優れた管理が行われている</p> <p>B 適正な管理が行われている</p> <p>C 概ね適正に管理されているが一部課題がある</p> <p>D 協定等が遵守できていないなど、改善が必要である</p>
<p>(1) 適正性の視点</p>
<p>B 適正な管理が行われている</p>
<p>・協定・事業計画書等の基準に基づき、適正に維持管理業務が実施されている。</p>
<p>(2) 有効性の視点</p>
<p>①施設の設置目的の達成</p>
<p>B 適正な管理が行われている</p>
<p>・設置目的に沿った管理運営が行われている。</p>
<p>②サービス向上の取り組み</p>
<p>B 適正な管理が行われている</p>
<p>・農林業従事者及び地元のために設置された地元管理の施設であり、地区住民による草刈り等の維持管理を実施し、利用者が安全に利用できるよう努めている。</p>
<p>(3) 効率性の視点</p>
<p>B 適正な管理が行われている</p>
<p>・協定・事業計画書等の基準に基づき、適正に維持管理業務が実施されている。</p>
<p>(4) 総合評価</p>
<p>B 適正な管理が行われている</p>
<p>・協定・事業計画書等の基準に基づき、適正に維持管理業務が実施されている。</p>
<p>(5) 課題がある場合の今後の改善方法</p>

指定管理者による施設管理状況評価票（平成29年度の管理状況）

		所管部課	農林水産部 林務課	
1 施設の概要				
(1) 施設名称	いわき市林業研修センター湯の岳山荘・いわき市森林休養施設湯の岳山荘			
(2) 根拠条例	いわき市林業研修センター条例、いわき市森林総合利用施設条例			
(3) 設置目的	林業の振興に必要な人材の養成確保、高度技術の修得及び林業関係者等の福利厚生に資することと、市民の自然保護の思想高揚と健康の増進を図り、福祉の向上に資することを目的とする。			
(4) 施設概要	林業研修センター、森林休養施設、バンガロー4人用8戸 バンガロー5人用4戸、キャンプ広場、便所			
2 指定管理者の概要				
(1) 指定管理者名称	NPO法人いわきの森に親しむ会			
(2) 指定期間	平成26年4月1日～平成31年3月31日	公募		
(3) 事業・業務概要（指定管理者の業務の範囲）	<ul style="list-style-type: none"> ・関係法令及び条例の規定を遵守し、適正な施設運営を行うこと。 ・使用者に対して適切なサービスの提供を行うこと。 ・湯の岳山荘の施設、設備、備品等の維持管理を適切に行うこと。 ・当該施設管理者が業務に関連して取得した使用者の個人に関する情報を適切に管理するために必要な措置を講ずること。 			
3 施設利用状況（施設利用者数・施設稼動状況等を記入）				
項 目		28年度	29年度	備 考
事業 計画	延べ利用者数（人）	2,800	3,000	
実績	延べ利用者数（人）	3,499	3,951	
4 使用料・利用料・経費の推移（決算額）				
※その他の管理経費は、市が直接支出する修繕費等の額				
項 目		28年度 (指定管理者)	29年度 (指定管理者)	備 考
使用料		1,709,340	1,881,590	市歳入
使用料・利用料減免額		27,590	70,700	
利用料金収入				
委託料（指定管理料）		3,046,000	3,046,000	
その他事業収入				
収入計（円）		3,046,000	3,046,000	
報償費		1,912,500	1,962,500	
修繕費		58,358	134,631	
保安警備費		0	0	市負担
光熱水費		596,928	599,503	
公租公課		0	0	
その他施設管理費		478,214	349,366	
支出計（円）		3,046,000	3,046,000	
収 支（円）		0	0	
その他の管理経費（円）		1,895,741	3,886,154	

<p>5 評価（平成29年度の状況）</p> <p>A 基準や目標を上回る優れた管理が行われている</p> <p>B 適正な管理が行われている</p> <p>C 概ね適正に管理されているが一部課題がある</p> <p>D 協定等が遵守できていないなど、改善が必要である</p>
<p>(1) 適正性の視点</p> <p>B 適正な管理が行われている</p> <ul style="list-style-type: none"> ・業務仕様書の基準どおり施設の保守管理、修繕、清掃業務が適正に履行されている。 ・施設の維持補修については、創意工夫を凝らし利用者の安全確保に努めている。
<p>(2) 有効性の視点</p> <p>①施設の設置目的の達成</p> <p>B 適正な管理が行われている</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者数が目標を上回る実績となった。 ・市民参加型の事業展開により、市民の自然保護の思想高揚及び健康増進等に貢献している。
<p>②サービス向上の取り組み</p> <p>B 適正な管理が行われている</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自然体験プログラム等（畑作業・野外料理・稲刈・木工クラフト・観察会・植樹ほか）様々な事業を展開し、多数の市民等が利用している状況である。
<p>(3) 効率性の視点</p> <p>B 適正な管理が行われている</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委託料の範囲内で適正な管理がなされている。
<p>(4) 総合評価</p> <p>B 適正な管理が行われている</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設の維持管理については、協定書及び業務仕様書に基づき適正な管理が行われている。 ・様々な体験活動や講演会等を通し、市民の自然保護の思想高揚及び健康増進を図っており、より多くの利用者を確保するためのPR活動も積極的に行っている。
<p>(5) 課題がある場合の今後の改善方法</p>

指定管理者による施設管理状況評価票（平成29年度の管理状況）

		所管部課	農林水産部	林務課
1 施設の概要				
(1) 施設名称	いわき市田人ふれあいの里			
(2) 根拠条例	いわき市森林総合利用施設条例			
(3) 設置目的	市民の自然保護の思想高揚と健康の増進を図り、福祉の向上に資するため設置する。			
(4) 施設概要	キャンプ場、炊事棟、便所			
2 指定管理者の概要				
(1) 指定管理者名称	田人おふくろの宿企業組合			
(2) 指定期間	平成26年4月1日～平成31年3月31日	非公募		
(3) 事業・業務概要（指定管理者の業務の範囲）				
<ul style="list-style-type: none"> ・関係法令及び条例の規定を遵守し、適正な施設運営を行うこと。 ・使用許可及び使用に係る利用料金の徴収を行うこと。 ・使用者に対して適切なサービスの提供を行うこと。 ・本施設の設備、備品等の維持管理を適切に行うこと。 ・当該指定管理者が業務に関連して取得した使用者の個人に関する情報を適切に管理するために必要な措置を講ずること。 				
3 施設利用状況（施設利用者数・施設稼働状況等を記入）				
項 目		28年度	29年度	備 考
事業 計画	延べ利用者数（人）	80	80	
実績	延べ利用者数（人）	75	115	
4 使用料・利用料・経費の推移（決算額）				
※その他の管理経費は、市が直接支出する修繕費等の額				
項 目		28年度 (指定管理者)	29年度 (指定管理者)	備 考
使用料		0	0	
使用料・利用料減免額		0	0	
利用料金収入		25,700	34,720	
委託料（指定管理料）		0	0	
その他事業収入		0	0	
収入計（円）		17,930	34,720	
人件費				
修繕費				
設備管理費				
保安警備費				
備品購入費				
消耗品費				
光熱水費		101,954	124,147	電気料
保険料				
公租公課				
その他施設管理費				
支出計（円）		168,669	124,147	
収 支（円）		-150,739	-89,427	
その他の管理経費（円）		667,899	930,231	

<p>5 評価（平成29年度の状況）</p> <p>A 基準や目標を上回る優れた管理が行われている</p> <p>B 適正な管理が行われている</p> <p>C 概ね適正に管理されているが一部課題がある</p> <p>D 協定等が遵守できていないなど、改善が必要である</p>
<p>(1) 適正性の視点</p> <p>B 適正な管理が行われている</p> <p>・ 条例・協定等の規定に基づき、適正に履行されている。</p>
<p>(2) 有効性の視点</p> <p>①施設の設置目的の達成</p> <p>B 適正な管理が行われている</p> <p>・ 職員が一丸となって集客営業活動に努めたことにより、震災後平成23年度から平成25年度までの利用者がいなかった状況と比較すると利用者数は回復傾向となっている。</p>
<p>②サービス向上の取り組み</p> <p>B 適正な管理が行われている</p> <p>・ 当施設は田人おふくろの宿の附帯施設であり、宿の集客営業と併せて多方面へ積極的にPRを行っている。草刈や清掃等も定期的実施している。</p>
<p>(3) 効率性の視点</p> <p>B 適正な管理が行われている</p> <p>・ 施設の維持管理については、協定書及び業務仕様書に基づき適正な管理が行われている。</p> <p>・ 広報活動を強化することにより今後更なる利用者数・利用率の増を目指す。</p>
<p>(4) 総合評価</p> <p>B 適正な管理が行われている</p> <p>・ 施設の維持管理については、協定書及び業務仕様書に基づき適正な管理が行われている。</p> <p>・ 広報活動を強化することにより今後更なる利用者数・利用率の増を目指す。</p>
<p>(5) 課題がある場合の今後の改善方法</p> <p>・ 適切な施設の整備・管理と広報活動等を行うことにより、利用者数の増を図り採算の取れる施設へと改善していく。</p>

指定管理者による施設管理状況評価票（平成29年度の管理状況）

		所管部課	農林水産部	林務課
1 施設の概要				
(1) 施設名称	田人おふくろの宿			
(2) 根拠条例	いわき市田人おふくろの宿条例			
(3) 設置目的	恵まれた自然環境を生かし、都市住民との交流等の場として、活力ある地域づくりに資することを目的とする。			
(4) 施設概要	宿泊施設、会議室、テニスコート、ゲートボール場、バーベキューハウス、球技施設（人工芝張り体育館）			
2 指定管理者の概要				
(1) 指定管理者名称	田人おふくろの宿企業組合			
(2) 指定期間	平成26年4月1日～平成31年3月31日	非公募		
(3) 事業・業務概要（指定管理者の業務の範囲）	<ul style="list-style-type: none"> ・関係法令及び条例の規定を遵守し、適正な施設運営を行うこと。 ・使用許可及び使用に係る利用料金の徴収を行うこと。 ・使用者に対して適切なサービスの提供を行うこと。 ・本施設の設備、備品等の維持管理を適切に行うこと。 ・当該指定管理者が業務に関連して取得した使用者の個人に関する情報を適切に管理するために必要な措置を講ずること。 			
3 施設利用状況（施設利用者数・施設稼動状況等を記入）				
項 目		28年度	29年度	備 考
事業 計画	延べ利用者数（人）	41,120	38,120	
	うち宿泊者数（人）	4,000	4,000	
実績	延べ利用者数（人）	36,830	37,707	体育館・テニスコート・バーベキュー等
	うち宿泊者数（人）	3,581	3,404	
4 使用料・利用料・経費の推移（決算額）				
※その他の管理経費は、市が直接支出する修繕費等の額				
項 目		28年度 (指定管理者)	29年度 (指定管理者)	備 考
使用料		0	0	
使用料・利用料減免額		0	0	
利用料金収入		11,154,411	10,389,051	宿泊料
委託料（指定管理料）				利用料金制
その他事業収入		64,681,565	60,035,329	料理・売店等
収入計（円）		75,835,976	70,424,380	
人件費・旅費		28,584,012	27,348,065	
修繕費		732,648	453,928	
営業直接費		36,928,101	32,857,469	仕入・備品等
業務費		2,614,555	2,434,408	消耗品等
光熱水費		3,974,257	4,383,718	
その他雑費		514,812	520,536	減価償却等
公租公課		3,303,018	3,033,580	消費税等
その他施設管理費		672,080	624,400	
支出計（円）		77,323,483	71,656,104	
収 支（円）		-1,487,507	-1,231,724	
その他の管理経費（円）		2,873,897	7,173,377	

5 評価（平成29年度の状況） A 基準や目標を上回る優れた管理が行われている B 適正な管理が行われている C 概ね適正に管理されているが一部課題がある D 協定等が遵守できていないなど、改善が必要である
(1) 適正性の視点
B 適正な管理が行われている
<ul style="list-style-type: none"> ・ 条例・協定等の規定に基づき、適正に履行されている。
(2) 有効性の視点
①施設の設置目的の達成
B 適正な管理が行われている
<ul style="list-style-type: none"> ・ 宿まつりやカラオケ大会など多くのイベントを開催しており、また、地元高齢者等に配慮した宅配弁当の提供を行うなど、地域活性化、交流人口の拡大に貢献している。 ・ 施設目的に沿って、利用者ニーズに適合した事業が実施されている。
②サービス向上の取り組み
A 基準や目標を上回る優れた管理が行われている
<ul style="list-style-type: none"> ・ 役職員合同研修会の開催や新メニューの開発及びサービスチケットの配付、地元高齢者等に配慮した宅配弁当の提供など、よりよい接客サービスを目指している。
(3) 効率性の視点
B 適正な管理が行われている
<ul style="list-style-type: none"> ・ 指定管理者の職員が一丸となり、人件費などの経費縮減に取り組んだ。
(4) 総合評価
B 適正な管理が行われている
<ul style="list-style-type: none"> ・ 施設の維持管理については、協定書及び業務仕様書に基づき適正な管理が行われている。 ・ 職員一丸となった経費縮減を行うとともに、サービス向上の取り組みや集客営業活動を行い、地域住民のニーズに適合した事業を推進している。
(5) 課題がある場合の今後の改善方法